



こちら

119

2022年4月

第132号

回 覧

発行 直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部

宮若市鞍手郡

消防・救急標語コンクール

当消防本部では、春季全国火災予防運動の一環として、宮若市・鞍手郡内の小学校6年生を対象に消防・救急標語コンクールを開催しました。

応募総数360点から厳選なる審査の結果、最優秀賞は鞍手町立剣南小学校の井上結心さんの『消したよね あいまいならば 再確認』が受賞し、3月7日に剣南小学校で表彰式を行いました。

受賞した井上さんの作品は、今後広報等で地域住民に対して火災予防の普及に活用させていただきます。

最優秀賞

井上

結心さん

いのうえ

ゆな



たくさんの方の応募ありがとうございました

防災とボランティアの日に

訓練を実施しました

令和4年1月17日(月)「防災とボランティアの日」に伴い、地震発生により管内の小学校で火災が発生したという想定で火災防ぎおよび避難訓練を実施しました。火災防ぎ訓練においては、当消防本部の訓練風景を児童に間近で見てもらい、消防の活動を知ってもらい良い機会となりました。

また訓練後は、当消防本部の予防課長が防災についての講話を行い、真剣に話を聞く児童の姿を見ることができ、大変有意義な訓練となりました。

近年、日本では様々な災害が発生していますが、あらゆる災害に柔軟に対応すると共に、住民の生命、身体、財産を守るよう、今後も日々訓練を重ねていきたいと思っております。



大切な「いのち」を守るため、住宅用火災警報器を設置・点検しましょう！！

林野火災に気を付けましょう

例年、林野火災は春先を中心に発生しています。その原因としては、降水量が少なく空気が乾燥し強風が吹くこの時期に火入れが行われたり、山菜採りやハイキングなどで入山者が増加していることなどによるものと考えられています。また、林野火災の出火原因は、たき火、火入れ及び放火(放火の疑いを含む)など人的要因によるものが圧倒的に多くなっています。



日本は国土の約7割が森林であり、森林は国土の保全、水源のかん養など私たちの生活に大切な役割を果たしています。

また、地球温暖化防止のための二酸化炭素の吸収源として期待されています。

森林は一度焼失してしまうと、その回復には長い年月と多くの労力を要します。人命や貴重な森林を守るため、次のことに気をつけましょう。

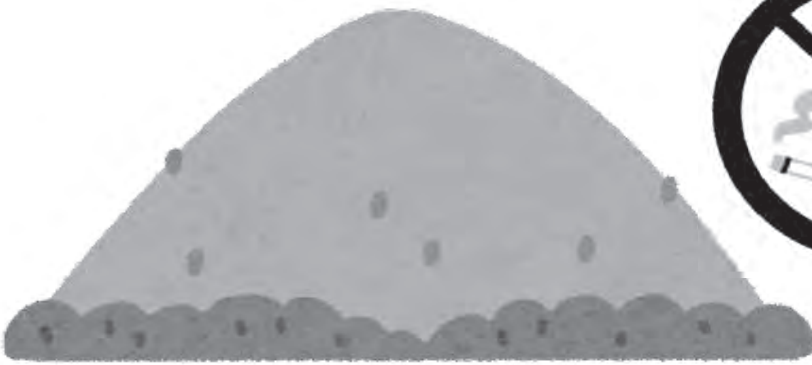
○枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと

○たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること

○強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと

○たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いながらは必ず消して、投げ捨てないこと

○火遊びはしないこと



インスタグラムに消防本部の公式アカウントを開設しました

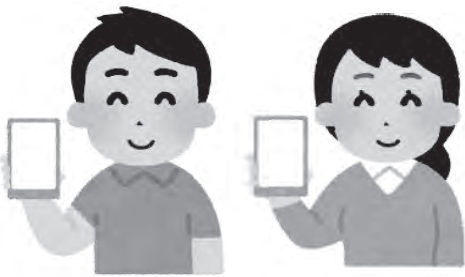
当消防本部では、消防の行事等の情報や、魅力を幅広く知ってもらうために、公式インスタグラムアカウントを開設しました。

情報発信手段を拡充し、管内地域住民をはじめ多くの方が当消防本部に関する情報に触れる機会を増やすこと及び消防の仕事内容などを、写真や動画を通じてPRし、消防の仕事に身近に感じてもらうことを目的に、当消防本部の業務及び主催する行事並びに災害予防等に関する情報を発信します。

情報発信を目的としたアカウントであるため、利用者からの書き込み(コメント等)については、原則返信及び回答はしません。ご意見・ご質問等がある場合は、直接予防課へ連絡してください。また、本アカウントにおいて、火災、救急、救助等の通報は受け付けていませんので、緊急の場合には119番通報してください。

興味がある方は気軽に

フォローしてください



QRコード

救急車を呼ぶべきか迷ったときは、#7119へ電話してください!